

通信・通学研修分日程表

事業者名:株式会社土屋

研修期間: 令和3年12月22日～令和4年2月21日

京都クラス/標準日程表

区分	研修日	研修時間	時間数	科目	内容	講師名	会場
講義	12/22	9:30～11:30	2	重度の肢体不自由者の地域生活等に関する講義	・障害者(児)福祉の背景と動向・障害者自立支援制度の種類、内容その役割・重度訪問介護の制度とサービス・重度訪問介護利用者の障害・疾病、心理、地域生活、社会生活についての理解・福祉業務従事者としての倫理・居宅介護においてとるべき基本態度・利用者の人権	宮本 武尊	土屋ケアカレッジ 京都
		11:40～12:40	1	基礎的な介護技術に関する講義	・介護の目的、機能と基本原則・介護ニーズと基本的対応・福祉用具の基本知識と活用等についての理解	宮本 武尊	
		13:30～15:30	2	コミュニケーションの技術に関する講義	・言語コミュニケーションと非言語コミュニケーションについての理解・意思疎通に著しい困難を有する重度の肢体不自由者のコミュニケーション方法についての理解	宮本 武尊	
		15:40～17:10	1.5	喀痰吸引を必要とする重度障害者の障害と支援に関する講義・緊急時の対応及び危険防止に関する講義	・呼吸について・呼吸異常時の症状、緊急時対応・人工呼吸器に係る緊急時対応・人工呼吸器について・喀痰吸引概説・口腔内、鼻腔内、気管カニューレ内部の吸引・喀痰吸引のリスク、中止要件、緊急時対応・喀痰吸引の手順、留意点 等	成瀬 絵梨	
		17:20～18:50	1.5	経管栄養を必要とする重度障害者の障害と支援に関する講義・緊急時の対応及び危険防止に関する講義	・健康状態の把握・食と排泄(消化)について・経管栄養概説・胃ろう(腸ろう)と経鼻経管栄養・経管栄養のリスク、中止要件、緊急時対応・経管栄養の手順、留意点等	成瀬 絵梨	
講義	12/23	9:00-10:30	1.5	喀痰吸引を必要とする重度障害者の障害と支援に関する講義・緊急時の対応及び危険防止に関する講義	・呼吸について・呼吸異常時の症状、緊急時対応・人工呼吸器に係る緊急時対応・人工呼吸器について・喀痰吸引概説・口腔内、鼻腔内、気管カニューレ内部の吸引・喀痰吸引のリスク、中止要件、緊急時対応・喀痰吸引の手順、留意点 等	石伏匡子	土屋ケアカレッジ 京都
		10:40-12:10	1.5	経管栄養を必要とする重度障害者の障害と支援に関する講義・緊急時の対応及び危険防止に関する講義	・健康状態の把握・食と排泄(消化)について・経管栄養概説・胃ろう(腸ろう)と経鼻経管栄養・経管栄養のリスク、中止要件、緊急時対応・経管栄養の手順、留意点等	石伏匡子	
演習		12:20-13:20	1	喀痰吸引等に関する演習	口腔内の喀痰吸引 鼻腔内の喀痰吸引 気管カニューレ内部の喀痰吸引 胃ろう又は腸ろうによる経管栄養 経鼻経管栄養	石伏匡子	

実習		14:00-17:00	3	基礎的な介護と重度の肢体不自由者とのコミュニケーションの技術に関する実習	・重度の肢体不自由者への介護の際の留意が必要な支援技術についての理解 ・重度の肢体不自由者とのコミュニケーション方法及びその技術についての理解 ・基本介護技術を含めて、5時間のうち2.5時間を超えない範囲で、基礎的な介護技術についての演習に代えることができる。	児玉夏樹	子 レ ッ ジ 京 都
		17:10-19:10	2	外出時の介護技術に関する実習	・外出時の付き添い方法についての理解 ・介護の際に留意が必要な支援技術の習得 ・2時間のうち1時間を超えない範囲で、外出時の介護技術についての演習に代えることができる。	児玉夏樹	
	講義	19:20-19:50	0.5	筆記試験		児玉夏樹	
実習	12/24 ~2/21	(実習先の都合による)	3.5	重度の肢体不自由者の介護サービス提供現場での実習	指定重度訪問介護における実習 ・重度の肢体不自由者の介護を体験する。 ・在宅等で生活する障害程度区分5又は6である肢体不自由者に対する介護サービス提供現場(1か所以上)で実習を行う。	宮本武尊	ホ ー ム ケ ア 土 屋 京 滋